学校番号	107

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C（ベクトル）（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業内での問題演習の時間は、自ら考え、自らの力で問題に取り組みましょう。また、周りの人と協議した上で、解答を導き出してもかまいません。
・日々の授業を大切にし、8授業で扱った内容は、必ずその日のうちに復習しましょう。わからない場合は先生や友達に聞くなどして、わからないところをわからないままにしないようにしましょう。
・授業内容に準じて利用する公式を思い出し、丁寧な解答を目指して途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをし、自分がどこで間違えたか確認して、再度解答してみましょう。
・家庭学習における課題は定期的に提出してもらいます。最後まで諦めずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　高校１年２年で学習した数学の内容の理解を深めるとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　数学的な事象を考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
(3)　数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・数学的な表現の工夫について認識を深めている。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	・各単元の項目について，演算法則や図形的な意味などを考察する力を身に付けている。 ・数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

前期	数学Ⅰ	数と式 集合と命題 ２次関数 図形と計量 データの分析	a:数学Ⅰの基本事項について理解している。 b:数学Ⅰの基本事項を利用して様々な問題を解決することができる。 c:他の単元とのつながりを意識し,関連付けて考察しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ふりかえりｼｰﾄ
	数学Ａ	場合の数と確率 図形の性質	a:数学Ａの基本事項について理解している。 b:数学Ａの基本事項を利用して様々な問題を解決することができる。 c:他の単元とのつながりを意識し,関連付けて考察しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ふりかえりｼｰﾄ
	数学Ⅱ	式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 微分法・積分法	a:数学Ⅱの基本事項について理解している。 b:数学Ⅱ基本事項を利用して様々な問題を解決することができる。 c:他の単元とのつながりを意識し,関連付けて考察しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ふりかえりｼｰﾄ
後期	数学Ｂ	数列	a:数列の基本事項について理解している。 b:数列の基本事項を利用して様々な問題を解決することができる。 c:他の単元とのつながりを意識し,関連付けて考察しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ふりかえりｼｰﾄ
	数学Ｃ	ベクトル	a:ベクトルの分析の基本事項について理解している。 b:ベクトルの基本事項を利用して様々な問題を解決することができる。 c:他の単元とのつながりを意識し,関連付けて考察しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ふりかえりｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度